

# 実施報告書

## 2019年度第18回研究力伸張セミナー 英語論文セミナー2019[ I ]

【開催日時】 2019年11月14日(木) 16:30~18:30

【開催場所】 徳島大学フューチャーセンター  
(徳島市南常三島町1丁目1)

【参加者数】 57名

【プログラム】 16:30~18:30 講演

①研究論文の執筆と修正 (Writing and Revising a Research Article) ]

② プレゼンテーション (Presentation)

カクタス・コミュニケーションズ株式会社

David Kipler (デビッド・キプラー) 氏

本セミナーは、グローバル時代の社会・大学・企業、そして女性が求めるキャリア形成を支援するために、論文の読解や執筆を中心として、英語力のブラッシュアップを図るとともに、学生等の論文指導にも役立たせることを目的として開催しました。

### 【広報チラシ】

平成30年度文部科学省 科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ」(後期型)  
2019年度第18回研究力伸張セミナー  
**英語論文セミナー**  
2019[ I ] 徳島大学常三島キャンパス開催

**11.14 [木] 16:30-18:30**  
徳島大学フューチャーセンター  
徳島大学常三島キャンパス内/地域創造・国際交流会館5階

申込〆切  
参加費無料  
11.8 [金]  
無料託児〆切  
託児料無料  
11.1 [金]  
参加対象者  
四国4国立大学  
教員員・学生・大学院生  
公設非営利研究施設  
連携企業等職員

講師  
**David Kipler**  
カクタス・コミュニケーションズ株式会社

学術、サイエンス・コミュニケーションのスペシャリスト。第一言語が高語ではない研究者が、より多くの読者や読者を得るためのサポートを得意とする。パフアローのニューヨーク州立大学  
の博士の学位を取得し、米国、20年間以上、日本やその他の国の生物医学研究者と共働き。  
2005年、BIOIS (Board of Editors in the Life Science) 役員委員候補。更に、英語のリーディング  
ライティング、医学英語の講師として、幅広い経験を持つ。14年間、東邦大学医学部に勤務。  
その他、東京大学、慶応大学の医学部などでも講義を担当。  
また生物医学の出版分野に長くかわりJournal of Epidemiologyを初め、日本の様々な学術誌の  
英語エディターを務める。現在は分野を問わず研究者、ジャーナル、サイエンスライター向けの英語  
論文執筆、研究発表等に関わる講師として活躍中。

【要旨】 ※各キャンパスで、同じ内容の講演です。  
本セミナーでは2時間で下記の①と②のワークショップを実施します。

①研究論文の執筆と修正 (Writing and Revising a Research Article)  
このワークショップは論文執筆および修正の実践です。研究論文を書く際の原則についての解説を聞いた後  
実際に研究論文の具体例を見ながら自分で修正するコツを学ぶ実践的なセミナーです。  
また、アカデミックライティングで適切な表現を見つけるためのGoogle Scholarの使い方について解説します。

②プレゼンテーション (Presentation)  
研究者にとって国際会議で発表の機会に自分の研究発表のプレゼンをするのは不安で緊張する経験です。  
この研究プレゼンテーションワークショップでは、英語による研究発表の準備の仕方と良いプレゼンをする  
コツを実践的に学びます。具体的なには、国際発表の準備の方法、スライドの作り方、心の準備、タイムマネジメント  
の方法、そしていわゆる「パワーポイントによる死(Death by PowerPoint)」をどう避けるかを学びます。

●主催 徳島大学AWAサポートセンター  
●お申込み E-mail: awa@tokushima-u.ac.jp TEL: 089-633-7558  
●申込方法 ①氏名・学号・所属(学部)を明記して、11月14日までに上記宛先までメールにてお申込みください。  
※当日参加可(資料がない場合がありますのでご了承ください。)

### 【記録写真】

